

<専門分野>

母性看護学

1 目的：次世代の健全な育成を旨とし、女性の生涯を通じた健康の保持・増進を目的とした看護ができる能力を養う。

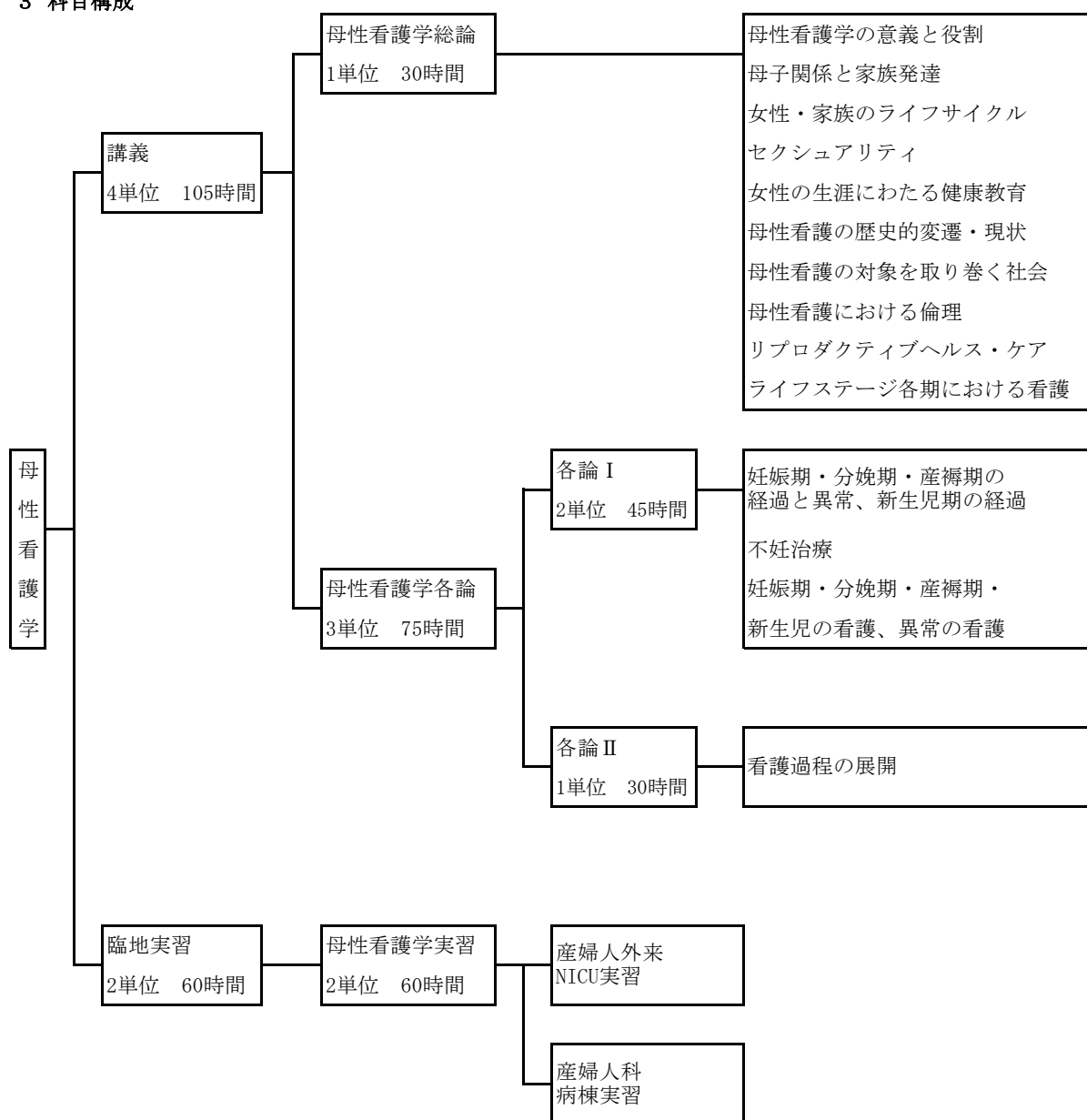
2 目標：(1) 母性看護の意義と役割及び対象について理解し、女性のライフサイクル各期における看護を理解を理解する。

(2) 周産期にある妊娠・分娩・産褥期の一連の過程から新生児に至るまでの正常な経過と異常について理解する。

(3) 周産期にある妊娠・分娩・産褥の一連の過程から新生児に至るまでの看護を理解する。

(4) 周産期にある妊娠・分娩・産褥期における母性の特徴を理解し、母子に対して適切な援助が実施できる能力を身につける。

3 科目構成



授業科目	母性看護学総論	担当 教員	専任教員☆① 外部講師☆ ②横井 真理子 ③山田 成美	単位数	1	時期	2年次 4月～
				時間数	30		
目的: 母性看護の意義と役割及び対象を理解し、女性のライフサイクル各期における看護を理解する。							
目標: 1) 母性看護の概念を理解し、母性・父性について理解する。 2) 母子関係と家族発達について理解できる。 3) 女性のライフサイクルとその健康問題と発達課題について理解する。 4) 女性の生涯にわたる健康支援（ヘルスプロモーション）について理解する。 5) 母性看護の対象を取り巻く社会の動向と法律・施策について理解する。 6) 母子保健の現状と支援について理解する。 7) 女性の健康を支援するための考え方と看護支援の方法(リプロダクティブヘルス・ケア)を理解する。							
回数	学習課題	内 容		方 法	担当教員		
1	母性看護学の意義と役割	母性看護学の学習内容 母性看護学とは・母性看護の在り方		講義	専任教員		
2	母子関係と家族発達	愛着・母子相互作用 家族機能 家族の発達課題		講義			
3	女性・家族のライフサイクル	女性のライフサイクル 現代女性のライフサイクル		講義			
4	セクシュアリティ	人間の性 セクシュアリティの発達と課題 母性の発達・成熟・継承 リプロダクティブヘルツ/ライツ ジェンダー		講義			
5	女性の生涯にわたる健康教育	ヘルスプロモーション 健康教育		講義			
6	母性看護の歴史的変遷と現状	母性看護の変遷と課題 母子保健統計から見た動向		講義			
7	母性看護の対象を取り巻く社会	母性看護に関する組織と法律		講義			
8	母性看護における倫理	生命倫理と看護倫理 看護における倫理的意思決定		講義			
9	リプロダクティブヘルス・ケア	在日外国人の母子保健 喫煙と女性の健康		講義			
10	ライフステージ各期における看護(思春期)	思春期の健康と看護 月経異常		講義	横井		
11	ライフステージ各期における看護(思春期)	性暴力・児童虐待 月経・妊娠、性教育、性感感染症		講義			
12	ライフステージ各期における看護(性成熟期)	性成熟期の健康と看護 月経困難症・女性特有の癌		講義	山田		
13	ライフステージ各期における看護(更年期)	更年期の健康と看護 更年期症状・尿失禁		講義			
14	ライフステージ各期における看護(老年期)	老年期の健康と看護 子宮脱・骨粗鬆症		講義	横井		
15	まとめ・試験						
評価方法		筆記試験					
参考文献と資料		テキスト：母性看護学概論 母性看護学(1) (医学書院)					
事前準備や受講要件等		母子手帳を準備すること					
☆担当教員の実務経験		①助産師として医療機関に勤務した経験を活かした授業展開をする。 ②助産師として医療機関に勤務した経験を活かした授業展開をする。 ③保健師・助産師として医療機関に勤務した経験を活かした授業展開をする。					

授業 科目	母性看護学各論 I	担当 教員	専任教員☆① 外部講師☆ ②産婦人科医師 ③産婦人科医師 ④横井 真理子 ⑤山田 成美	単位数	2	時期	2 年次 9 月～
			時間数	45			
目的：周産期にある妊娠・分娩・産褥期の一連の過程から新生児に至るまでの正常な経過と看護について理解する。							
目標：1) 妊娠期の経過と異常、看護について理解する。 2) 分娩期の経過と異常、看護について理解する。 3) 産褥期の経過と異常、看護について理解する。 4) 新生児の経過と異常、看護について理解する。							
回数	学習課題	内 容		方 法	担当教員		
1	妊娠期の経過 1	妊娠の生理		講義	産婦人科 医師		
2	妊娠期の経過 2	胎児の発育とその生理		講義			
3	妊娠期の経過 3	正常経過と健康診査		講義			
4	分娩期の経過 1	分娩の要素/経過		講義			
5	分娩期の経過 2	胎児に及ぼす影響 産婦と胎児のアセスメント		講義			
6	産褥期の経過 新生児期の経過	産褥経過とその診断 新生児の生理, 健康状態のアセスメント		講義			
7	妊娠期の異常 1	異常妊娠 1		講義	産婦人科 医師		
8	妊娠期の異常 2	異常妊娠 2		講義			
9	分娩期の異常 産褥期の異常	異常分娩 産褥の異常と新生児の異常		講義			
10	不妊治療 着床前～出生前診断	原因・検査・治療 診断方法・治療		講義			
11	妊娠期の看護 1	身体的・心理・社会的特性		講義	横井		
12	妊娠期の看護 2	妊婦の健康診査と胎児の発育		講義			
13	妊娠期の看護 3	妊娠に伴うマイナートラブル・日常生活指導		講義			
14	分娩期の看護 1	身体的・心理・社会的特性		講義			
15	分娩期の看護 2	産婦の看護		講義			
16	産褥期の看護 1	身体的・心理・社会的特性		講義	専任教員		
17	産褥期の看護 2	産褥経過のアセスメント(退行性変化・進行性変化)		講義			
18	産褥期の看護 3	褥婦の看護とセルフケアへの援助		講義			
19	新生児の看護	新生児期の特徴 新生児の健康状態のアセスメントと看護		講義			
20	異常の看護 1	ハイリスク妊婦の看護		講義	山田		
21	異常の看護 2	異常のある産婦の看護、分娩時異常出血のある産婦の看護 低出生体重児の看護		講義			
22	異常の看護 3	異常のある褥婦の看護 異常分娩時(帝王切開術)の産婦の看護		講義			
23	試験(1h)				専任教員		
評価方法		筆記試験					
参考文献と資料		テキスト： 回数1～22 母性看護学各論 母性看護学(2) (医学書院) 回数11～22 写真でわかる母性看護技術アドバンス (インターメディカ) 多治見病院母親学級テキスト「あゆみ」					
事前準備や受講要件等							
☆担当教員の実務経験		①④助産師として医療機関に勤務した経験を活かした授業展開をする。 ②③医師として医療機関に勤務した経験を活かした授業展開をする。 ⑤保健師・助産師として医療機関に勤務した経験を活かした授業展開をする。					

授業 科目	母性看護学各論Ⅱ	担当 教員	専任教員☆	単位数	1	時期	2年次 1月～
				時間数	30		
<p>目的：周産期にある妊娠・分娩・産褥期の一連の過程から新生児に至るまでの異常と看護を理解する。</p> <p>目標：1) 事例の展開より、褥婦と新生児の健康状態をアセスメントし、セルフケアへの援助を理解する。</p> <p>2) 妊娠期から新生児期の観察技術を習得する。</p>							
回数	学習課題	内 容		方 法	担当教員		
1	看護過程の展開1	事例紹介 妊娠の援助計画		講義	専任教員		
2	看護過程の展開2	妊婦の観察 (腹囲・子宮底測定、レオポルド触診法、胎児心拍数測定)		演習			
3	看護過程の展開3	褥婦の援助計画 (観察計画)		講義			
4	看護過程の展開4	褥婦の観察 (子宮底・乳房の観察)		演習			
5	看護過程の展開5	褥婦に関するアセスメント		講義			
6	看護過程の展開6	新生児の援助計画 (観察計画)		講義			
7	看護過程の展開7	新生児の観察と生理的反射		演習			
8	看護過程の展開8	授乳支援 (乳頭マッサージ、授乳姿勢)					
9	看護過程の展開9	新生児に関するアセスメント		講義			
10	看護過程の展開10	母子相互作用に関するアセスメント		講義			
11	看護過程の展開11	産褥期・新生児期のアセスメント(日齢に応じた変化)		講義			
12	看護過程の展開12	新生児の観察 沐浴		演習			
13	看護過程の展開13						
14	看護過程の展開14	帝王切開術後の特徴		講義			
15	まとめと試験						
評価方法		筆記試験		30点			
		記録物 (看護過程) による評価		70点			
参考文献と資料		<p>テキスト： 母性看護学各論 母性看護学(2) (医学書院)</p> <p>多治見病院母親学級テキスト「あゆみ」</p> <p>写真でわかる母性看護技術アドバンス (インターメディカ)</p>					
事前準備や受講要件等		看護過程：アセスメントに必要な自己学習をして授業に臨む。					
☆担当教員の実務経験		助産師として医療機関に勤務した経験を活かした授業展開をする。					